



T O K Y O ROPPO NGI ROTARY CLUB

国際ロータリー第2750地区
創立2004年12月8日
東京六本木ロータリークラブ

ロータリー100年:未来への架橋

ロータリーを祝おう
——100年の歩み

WEEKLY REPORT

2005. 6. 13

No. 26

イニシエーションスピーチ —— Introduction of Mark Ford ——

マーク・リー・フォード



クライアントやコンサルタントの多くは、自らが抱える最大の課題は技術的あるいは戦略的問題に起因していると考えています。「解決策」は往々にして非常に複雑なため、結局成功したのか失敗したのか判断が難しくなっています。上記を踏まえ、私は「モネオ」（ラテン語で「アドバイスする」の意）という顧問会社を昨年設立致しました。モネオは、医師や弁護士事務所のように体系化された伝統的顧問会社で、少数の大企業のためだけに課題に取り組みます。モネオは企業家としての実験であるとも言えます。

企業家は通常商品からスタートし、会計上の目的を設定し、目標達成のための戦略を開発しますが、私共は違うアプローチを取りました。コンサル業界で見られる失敗は人的弱点に起因することが最も多いのですが、その弱点を補うための一連の原則（モネオ理論）案を作成しました。戦略は会計上の目的を達成するための計画ですが、市場の動向に左右されます。本理論は人的要因をコントロールし、通常安定しています。この2つは企業にとって必要であると想定しています。また本理論は企業を接点とする社会やその他全ての人々に報いる鍵となります。

本理論は、有能な人材と健全な戦略に支えられた時、良好なビジネスに力強く寄与します。より高次元のサービスと責任を要求されるため、理論に基づいて生きるのは大変難しいことです。私達は、本理論を曲げる多大な圧力に日々晒されます。

ロータリーは類似の理想に基づき100年以上存続しています。この思想に基づき21世紀にビジネスを成功裏に行うことが可能だと、鼓舞される思いです。私をロータリーに受け入れて頂きありがとうございます。六本木のロータリーメンバーの皆様の皆様の役に立てることを楽しみにしております。

—— 隅を照らす経営をめざして ——

山中 祥弘



1. 私は1941年に宮崎県日南市で生まれ、実家は山林、木材、海運業を営んでいました。
2. 大学の入学時は第一次安保闘争の年で、学生運動および各種研究会等の活動を通して各界の素晴らしい諸先輩との出会いから多くのことを学びました。
3. 1967年に中小企業投資育成株式会社法による特殊法人のベンチャーキャピタル東京中小企業投資育成株式会社に入社。日銀、大蔵、通産、都銀の方々とベンチャーキャピタルの創成期を過ごせたことは貴重な体験でした。
4. その後、家内の親が創業して今年で80年になりますメイ・ウシヤマのハリウッドグループで化粧品、美容室、美容学校の経営にたずさわることになりました。学校では職業奉仕できる人材育成と献血献金運動、救急救命講習等の奉仕活動を実施しています。
5. さらに、森ビルさんをリーダーとしての素晴らしい六本木ヒルズ再開発事業に参加させていただき、そのご縁でロータリーの皆様との出会いが出来ましたことに感謝いたします。



ニコニコBOX 報告

浅田 豊久さん梅雨入り間近です。

(拡大補佐)
水島 裕さんロータリーの歌一曲作ってきまし
た。そのうち歌って下さい。

小島 篤さん山口さん、お目出度うございます。

宇佐見千嘉さん6月はじめての例会です。

岡田 達雄さん1ヶ月あまりの出張から無事戻り
ました。

山口 富久さんしばらくお休み頂きました。

安間百合子さん本日から、我社も省エネ対策でク
ールビズに挑戦しました。

松木 隆央さん6月は、結婚記念日です。

小嶋 禮子さん皆様とお話合いが出来ることが何
よりの楽しみに出席しております。

山本 良樹さん先週は休んでしまいました。

渡邊 滋さんそろそろ暑くなってきました。今
年の夏はどうなんでしょうか。暑
すぎてもいやですし、冷夏でも心
配ですね。

齋藤 明子さんうちの家の池にカエルが卵を生み
今オタマジャクシが数百匹出現し
ました。助けてほしいサイトウで
す。

松本 智さん土曜日に鶴ヶ島にある里山で、パ
イオニアの森と言う山林で、ひの
木の手入れをしました。緑を大切
にしましょう。

5月30日	合 計	53,000円
6月6日	合 計	52,000円
	累 計	1,776,000円

卓 話 者 の 略 歴

谷 野 作 太 郎 (たにの さくたろう) 氏

生年月日 昭和11年6月6日

学 歴

昭和34年9月 外務公務員採用上級試験合格 35年3月 東京大学法学部第二類卒業

職 歴

昭和35年4月 外務省入省 50年12月 アジア局南東アジア第二課長

53年12月 アジア局中国課長

55年7月 大臣官房

55年7月 内閣総理大臣秘書官

57年11月 外務事務官 経済局調査官

58年6月 在アメリカ合衆国日本国大使館 参事官

59年1月 公使

59年5月 在大韓民国日本国大使館 公使

62年1月 大臣官房審議官兼アジア局

平成元年6月 アジア局長

4年7月 大臣官房

4年7月 内閣審議官 内閣官房内閣外政審議室長兼総理府事務官 大臣官房外政審議室長

7年8月 外務事務官 大臣官房

9月 特命全権大使 インド国駐劔兼ねてブータン国駐劔

10年4月 特命全権大使 中華人民共和国駐劔 13年3月 中華人民共和国駐劔を免ずる

13年4月 外務省退官

13年6月 株式会社東芝 取締役

13年9月 対外関係に関する小泉総理タスクフォースメンバー

14年4月 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授

本日のプログラム

東芝顧問

谷 野 作太郎 様

「日本とインド」

次回のプログラム

平成17年6月20日

一橋大学イノベーション
研究センター教授

米 倉 誠一郎 様

「日本の21世紀のヴィジョン」

東京六本木ロータリークラブ

会 長 小竹直隆 幹 事 小島 篤

会報・広報
委 員 長 安井悦子

会報・広報
副委員長 渡辺美智子

〈事務局〉〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL 4333-8773 FAX 4333-8774

〈例 会〉毎週月曜日 午後12:30～13:30

〈例会場〉グランドハイアット東京